

# 濁度・色度計

Turbidity / Color Comparator Set

型式：WA-PT-4 全3種類

価格：下欄参照

上水試験方法を簡易化し、濁度・色度0度の比色管の底面に濁度・色度標準板を差し入れて、検水と比較します。  
平面鏡上で検水と標準濁度・色度の両方を同時に並列して見やすくしました。  
水道水の日常管理に最適です。

包装外形 約375L×585W×145H mm  
梱包重量 約3.4kg

試用品あります。  
ご購入前の検討に。



## 濁度

測定範囲	0.5～15度 (ポリスチレン標準液による)
標準板	0.5、1、2、3、5、10、15度

## 色度

測定範囲	2～20度 (塩化白金酸コバルト標準液による)
標準板	2、4、5、6、10、20度

型式	製品名	価格
WA-PT-4S	濁度・色度計	62,000円(税別)
WA-PT-4T	濁度計	50,000円(税別)
WA-PT-4C	色度計	50,000円(税別)

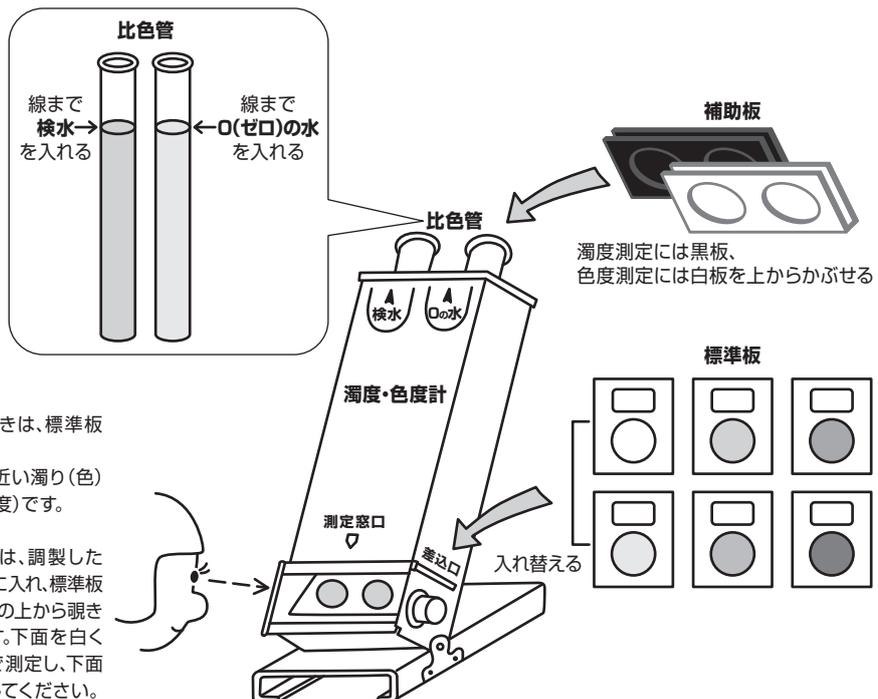
## 補充品

型式	製品名	備考	価格
WA-PT-4N	比色管		3,800円(税別)
PT-4-TN05～15	濁度標準板	7種	各2,500円(税別)
PT-4-CN2～20	色度標準板	6種	各2,500円(税別)
WA-PT-4W25	0(ゼロ)の水	250mL	600円(税別)

## 測り方

- ① 測定窓口の乳白板をはずし、左側の小ネジで本体を固定します。
- ② 検水および0(ゼロ)の水を各々の比色管の線まで入れ、本体に差し込みます。
- ③ 右側のツマミをまわし、比色管の底がよく見えるように、鏡を調整します。
- ④ 見えにくい場合は、補助板(濁度測定には黒板、色度測定には白板)を上からかぶせます。
- ⑤ 両方の比色管を見比べて、差があるときは、標準板差込口より標準板を入れ替えます。  
両方の比色管を見比べて、同じまたは近い濁り(色)の時の標準板の数値が検水の濁度(色度)です。

※ 上水試験方法に従って測定する場合は、調製した標準液を0(ゼロ)の水の代わりに比色管に入れ、標準板を抜いて、本体を垂直にセットし、比色管の上から覗き込んで透視して濁り(色)を比較します。下面を白くする時は、乳白板を鏡の前に差し込んで測定し、下面を黒くする時は、鏡を反転させて測定してください。



※濁度：水道法および遊泳用プール・公衆浴場の水質基準は、2度以下です。  
※色度：水道法による基準は、5度以下です。